

	13	会費			
	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
	北日本政経懇話会				
	北日本政経懇話会会費	27,000	4~6月分		
		27,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 4 月 25 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

事業区分	3069	経費種別	会費			
事業内容	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
北日本政経懇話会						
会計の内容		金額	期間			
北日本政経懇話会会費		27,000	1~3月分			
《合 計》		27,000				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						
28-02-12		*54,000 セイソクカ化		[Redacted]		

收受 平成 28 年 2 月 15 日
 決裁 平成 28 年 2 月 18 日
 処理 平成 28 年 2 月 18 日

請 求 書

平成 28年 1月 18日

富山県議会議員
五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画部
TEL076(443)3528
FAX076(444)9180

平成 28年 上期会費として下記のご請求額を貴社の指定口座から平成 28年 2月 12日（金）に引き落としますので、よろしくお願い申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成28年上期会費(平成28年1月-6月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

整理番号	117	事業概要	県政報告			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	議会だより 53号、郵送代 3421通					
経費の内容	金額(円)	備考				
発送費	239470	日本郵便				
《合計》	239470					

振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

00180 3 901196

加入者名
日本郵便株式会社

金額
千 百 十 万 千 百 十 円
¥ 2 3 9 4 7 0

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
28-05-10
富山駅北郵便局
(32232)
N94180003

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

估付しきれない場合は、別紙に整理すること。



收受 平成 28 年 5 月 10 日
 決裁 平成 28 年 5 月 10 日
 処理 平成 28 年 5 月 10 日



つとむ通信

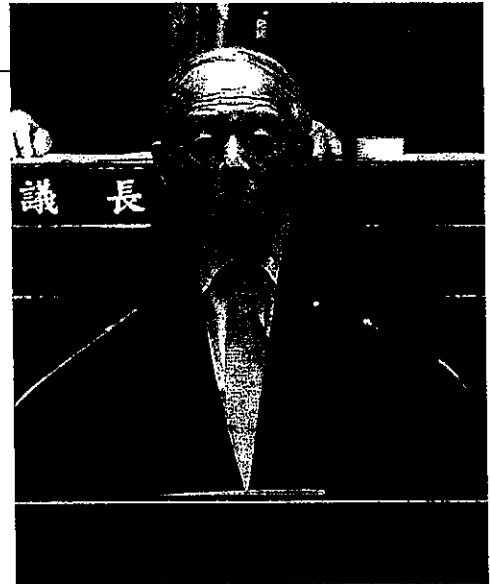
平成28年
春号
第53号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

人口減少対策に重点

富山県議会議員 五十嵐 務

富山県の平成28年度予算案などを審議していた定例県議会は、3月24日提出案件を全て原案通り可決し閉会しました。予算規模は一般会計で前年度比0.4%減の5582億1652万円となり、一体編成した2月補正予算案と合わせた「14か月予算」では、0.2%増の5676億8380万円となりました。景気の回復基調を反映して県税収入が増加する一方、県の借金である県債の新規発行額を6年連続で抑制しています。この結果、年度末の県債残高が実に49年ぶりに減少に転じ、財政健全化へ着実に前進しています。しかし、県債残高は1兆2525億円もあり今後とも行財政改革の不断の取り組みが必要です。



2015年の国勢調査によると、県内の人口は2010年より2万6364人も減り、減少率2.4%は過去最大で、人口減少の加速を抑える取り組みは待ったなしです。県の新年度予算の柱に人口減少対策を掲げるのも当然であり、多彩なメニューは危機感の表れともいえます。全国の都道府県の新年度予算を見ても手法に違いがあるにせよ、人口減少対策は目白押しです。その中でも富山県は一步も二歩も踏み込んだ施策を用意したといえます。

婚活支援や子育て支援の強化、UターンやIターン、Jターンを促す支援策など幅広い分野に目を配り、とくに全国で初めて3世代同居や多子世帯を対象とした住宅融資の実質無利子化と、不動産取得税の減免措置の拡大という二つの施策を同時に実施することになりました。

むろん、こうした予算措置の成果がすぐに表れるほど現実には甘くありませんが、根気よく、あきらめずに続けていくしかありません。若者が地元にとどまり、企業が県内に移ってくるのも住環境の良さが決め手になります。いろいろなアイデアを出しながら、富山ならではの特色、個性を磨いていく必要があります。

今後とも、県議会議員として、富山県民の一人として富山県の限りない発展と県民の皆さんの幸せのために、全力を尽くして県政に取り組んでいきますので、ご協力をお願いいたします。

主な重点施策

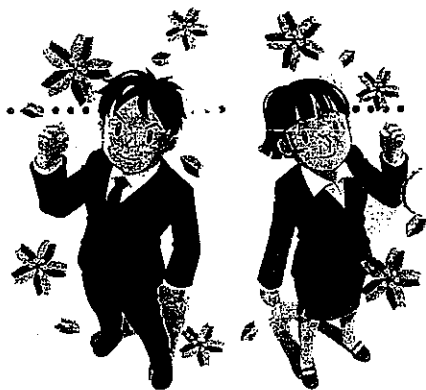
▶ 多世代、多子世帯を優遇



子育て世代の居住環境を向上させるため、子供が23歳以下の3世代同居と、23歳未満の子供が3人以上の多子世帯を対象に借り入れ上限500万円、償還期間15年以内を条件に利率をゼロに。また同じ町内で祖父母と別々に住む「3世代近居」の場合も利率を1%に引き下げる。住宅の取得に関しては、不動産取得税の減免対象を床面積350平方メートルに拡大します。

▶ 若者の県内定着の促進

現在は15~34歳の若者約1500人が毎年のように県外に流出しています。特に20~24歳の女性はその傾向が顕著で、年間500人以上の転出超過となっています。このため、県外で暮らす若者、女性を呼び戻すため、県内企業をめぐるバスツアーや、富山での結婚、子育てのしやすさをアピールする女子カフェを集中的に開催することになっています。



▶ 新幹線開業効果の持続・深化

新幹線開業して1年が経過しましたが、新幹線の利用者は在来線特急に比べて3倍、宿泊者も大幅に増えています。この効果を持続・深化させるために、観光誘客では、新幹線開業で大宮を経由したアクセスが容易になった東北に標準を合わせ、観光物産展を初めて開催、また南東北を対象とした旅行商品を打ち出します。更に北海道新幹線と競合する首都圏でも、日本橋で開業する新アンテナショップを拠点に富山の魅力を積極的に発信し、リピーターの確保や定住・半定住にもつなげていくことにしています。



▶ コシヒカリを超える新品種デビューへ



コシヒカリの欠点を克服し、美味しさを最大現に発揮した新品種の開発を進めています。28年度中に品種名を決定し、品種登録。29年度には県内各地で実証栽培し、そこで収穫したコメを先行販売、30年度から一般栽培を開始し、本格的な販売を行うこととなります。

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: [Redacted]

事務所 / 〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

1/8	新聞代			
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
4月分				
読売新聞				
	3,093			
北日本新聞				
	3,072			
富山新聞				
	3,072			
農業新聞				
	2,623			
	11,860			

※付しきれない場合は、別紙に整理すること。

 領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 28年 4月分

経 路	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

1428-04-28 *3,072 キタニホンシンブン
 1828-05-02 *3,072 トヤマシンブン
 28-04-21 農業新聞 *2,623

收受 平成 28年 5月 10日
 決裁 平成 28年 5月 10日
 処理 平成 28年 5月 10日

630		県議会だより発行		
03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
議会だより 54号発行印刷代 30000部 封筒印刷 10000枚				
322920				
つとむ通信・封筒印刷代	309960	つとむ通信印刷30000部、封筒印刷10000枚 有限会社エスエス		
議会写真	12960	しらさぎフォト 日本郵便株式会社		
	322920			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

収受 平成 28年 6月 30日
 決裁 平成 28年 7月 5日
 処理 平成 28年 7月 6日

領 収 証

No. _____

平成28年 6 月25日

果義会議員五十嵐務 様

金 額	7309960									
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--



但しつと通信 54号 35部 封筒10,000枚
上記の金額正に領収いたしました

企業印 画印 刷 SS 有限会社 以以

〒930-2205 富山市金田新東539
TEL(076)43353338
FAX(076)43352393
〒930-0802 富山市下新北町5-33
TEL(076)4321231



領 収 証

No. _____

28年 6 月15日

五十嵐 務 様

Y 12,960.-

但 議会撮影
上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額 (%)	

しらぎんフォト 富山市豊田本町 2-16-35
〒931-8512 FAX 076-438-3326



「アート街とやま」国内外に発信を

富山県議会議員 五十嵐 務

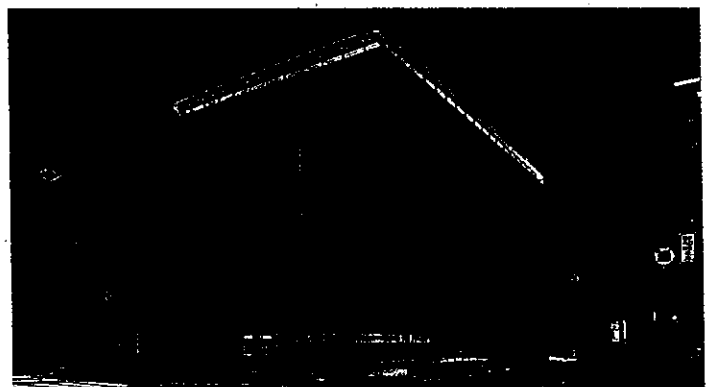
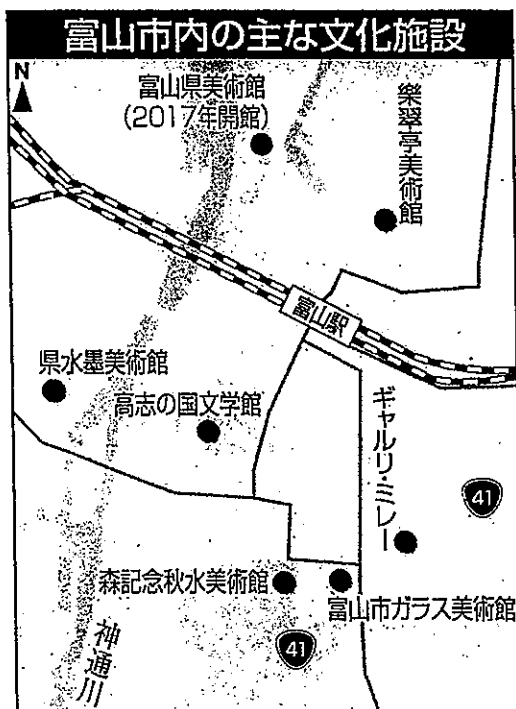
皆様方には、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

現在、環水公園で建設中の富山県美術館は、工事も順調に進んでおり、来年のオープンを心待ちにしている方が多いのではないのでしょうか。

6月11日には、富山市千石町に刀剣を常設展示する全国的にも珍しい「森記念秋水美術館」が開館しました。外観は甲冑をイメージし、刀剣だけでなく、日本の近代美術史を代表する画家の作品などを収蔵しています。

昨年夏には、再開発ビル「TOYAMAキラリ」内にガラス美術館が開館し、新幹線開業効果もあり、多くの方が来館しています。富山市中心部には、高志の国文学館や、民間が運営する中央通りのギャラリー・ミレや駅北の楽翠亭美術館など多様な美術や文学作品に親しむ環境が厚みを増しています。点在している文化施設をスムーズにつなぐ公共交通網や共通鑑賞券などをスピーディーに一層充実させて、回遊性を高めることがにぎわい創出には欠かせません。

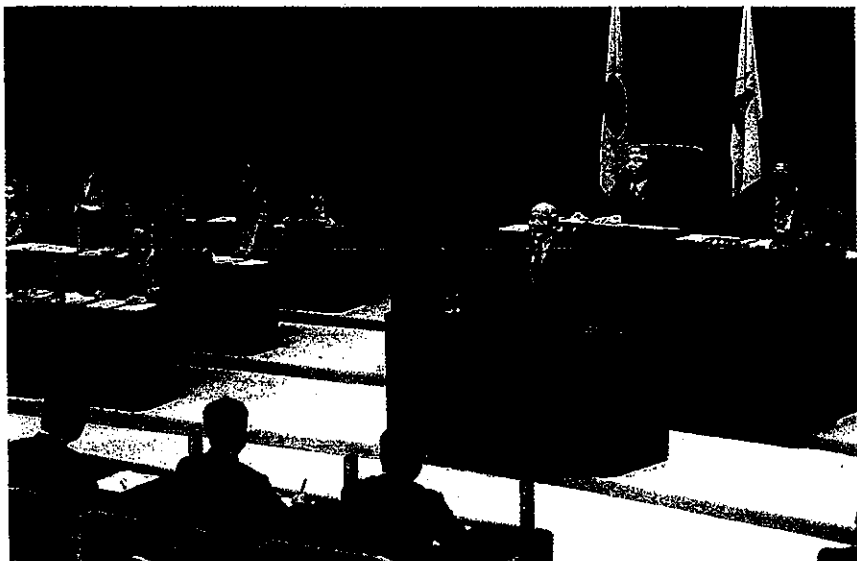
旅先で美術館や博物館を訪ね、思いがけない発見や、驚きに触れるのも旅行の楽しさの一つであります。海外からの観光客も文化施設に足を運ぶことも多くなっており、文化の集積度が高い富山を「アートの街とやま」として、県内外はもちろん、海外にもPRしていくことが必要不可欠です。



森記念秋水美術館

2年ぶりに本会議で質問

昨年4月から今年3月まで副議長に就任していたため、委員会では質問を行っていましたが、本会議・予算特別委員会での質問ができませんでした。6月議会では、2年ぶりの一般質問に立ち、医療問題、環境施策、富山の魅力向上策について質疑をかわしました。



美術館へシャトルバス

五十嵐 務氏

(自民)

〈県美術館〉兩雪や高齢者、北陸新幹線での来訪者にも配慮し、富山駅北口から富田運河環境公園、県民共生センター、とやま自遊館、ボルファートとやまを巡るシャトルバスの運行を検討すべきだ。

山本生活環境文化部長 富山



駅から赤十字病院へ運行する現在の路線バスを活用し、アクセス向上を図られるよう富山地方

生活環境文化部長 富山地鉄と協議中

鉄道と協議を続けている。

〈県立大看護学部地元枠〉

3割が原則のようだが、石川は37・5%、福井は50%。若者の流出を防ぐためにも、枠を拡大すべきだ。

蔵堀厚生部長 文部科学省の要項では、推薦入試の募集人員は、定員の5割を超えない範囲と定められている。今後、設立準備委員会を検討したい。

富山新聞

構内に「ストリート」

県立大看護学部 図書館に交流拠点

県立中央病院に隣接する総合衛生学院を改組して2019年に設置される県立大の看護学部に関し、蔵堀祐一厚生部長は、敷地内を東西に貫く「キャンパスストリート」を整備するなど構内環境の充実に努める考えを示した。

さらに、3階建ての図書館の一階には、学生の交流や共同学習、サークル活動の拠点となるようなスペースを確保するとした。五十嵐氏が取り上げた。

9年度の県立大看護学部設置に合わせ、前身の総合衛生学院の募集を18年度に停止した場合でも、高岡市に17年度に開校する県高岡看護専門学校によって、県内で必要とされる看護師の人数を確保できるとの認識を示した。五十嵐氏が尋ねた。

蔵堀部長は毎年、総合衛生学院の卒業生100人のうち、70人程度が地元就職していると説明。仮に募集停止を18年度とした場合、22年春の卒業生はいなくなるものの、3校が統合して発足する県高岡看護専門学校の卒業生が統合前より25人増えることで、3カ年で計75人の看護師を確保できるとした。

医療機関に計画的な採用を行うよう助言し、看護師の再就業の促進にも取り組むとした。

富山新聞

県政に対するご意見をお寄せ下さい。

E-mail: XXXXXXXXXX

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882



001.tif



002.tif



003.tif



004.tif



005.tif



006.tif



007.tif



008.tif



009.tif



010.tif



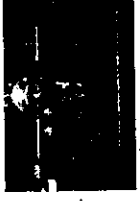
011.tif



012.tif



013.tif



014.tif



015.tif



016.tif



017.tif



018.tif



019.tif



020.tif



021.tif



022.tif



023.tif



024.tif



025.tif



026.tif



027.tif



028.tif



029.tif



030.tif



031.tif



032.tif



033.tif



034.tif



035.tif



036.tif



037.tif



038.tif



039.tif



040.tif



041.tif



042.tif



043.tif



044.tif



045.tif



046.tif



047.tif



048.tif

料金後納
ゆうメール



富山県議会議員

五十嵐 務

〒930-0801 富山市中島3-7-20
佐竹ビル1F

TEL (076) 441-4141
FAX (076) 445-1882

整理番号	631	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	5月分		
上記事業に要した経費	読売新聞	金額(円)	備考
	北日本新聞	3093	
	高山新聞	3072	
	農業新聞	3072	
		2623	
	《合計》	11860	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様

中島3-7-20
佐竹ビル第二 1F
28年 5月分

銘 柄	部 数	金 額	左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合 計	3,093	円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
株式会社 奥田新聞店
代表 藤木 誠
〒930-0818 富山市奥田町8番3号
TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

28-05-23 農業新聞

*2,623

28-05-30

*3,072 キタニホンシンブン

28-06-02

*3,072 トヤマシンブン

收受 平成 28 年 6 月 30 日
決裁 平成 28 年 7 月 5 日
処理 平成 28 年 7 月 6 日

1143		会費			
01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費	・05_会議費
	06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費	・10_人件費
北日本政経懇話会					

北日本政経懇話会会費	54,000	7~12月分 /
	54,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 28 年 8 月 22 日
 決裁 平成 28 年 8 月 25 日
 処理 平成 28 年 8 月 25 日

請 求 書

平成 28年 7月 15日

富山県議会議員
五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町 2 番 1 号
北日本新聞社経営企画部
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

平成 28年 下期会費として下記のご請求額を貴社の指定口座から平成 28年 8 月 2 日（火）に引き落としますので、よろしくお願い申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成28年下期会費(平成28年7月-12月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

1228-08-02

*54,000|セインカイ

*355,457

管理番号	1144	事業概要	議会だより発行			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	議会だより54号配達					
印刷費に要した金額	経費の内容	金額(円)		備考		
	つとむ通信					
	発送費	301490	4307通	日本郵便		
	合計	301490				

振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

00180 - 3 - 901196

加入者名
日本郵便株式会社

金額
¥ 301,490

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

依頼人住所氏名
県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
28-08-18
富山駅北郵便局
(32232)
N94160001

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

しきれない場合は、別紙に整理すること。)



又受 平成 28年 8月 22日
 決裁 平成 28年 8月 25日
 処理 平成 28年 8月 25日

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20佐竹
ビル1F

県議会議員 五十嵐 務

様



0081006 # C 1.3 2001043291-000001

7/7. 267
7/13 4090
18690
282800
郵便物の返還先
富山南郵便局
939-8799
富山県富山市堀川町257-2
4307 076-421-3383

請求書 (BILL)

県議会議員 五十嵐 務

様

日本郵便株式会社

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
富山南郵便局
電話：076-421-3383

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
[REDACTED]	301,490 円 (うち消費税相当額) 22,332 円	2016年 8月 31日	2016年 8月 6日

ご請求の内訳 (Billing Details)	
2016/07/01~2016/07/31: 料金後納ご利用額	301,490円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄の郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

管理番号	1145	事業種別	新聞代
支出項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	6月分		
領収書	経費の内容	金額(円)	備考
	読売新聞	3093	
	北日本新聞	3072	
	富山新聞	3072	
	農業新聞	2623	
	合計	11860	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 28年 6月分

銘 柄	部 数	金 額	左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



*本印も合わせて内容が
 一致するようご確認下さい

10
16 28-06-28
24 28-07-04

*3,072 キタニホシシンフン
 *3,072 トヤマシンフン

28-06-21 農業新聞

*2,623

收受 平成 28年 8月 22日
 決裁 平成 28年 8月 25日
 処理 平成 28年 8月 25日

管理番号	1146	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	7月分		
上記に属した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	読売新聞	3093	
	北日本新聞	3072	
	富山新聞	3072	
	農業新聞	2623	
	(合計)	11860	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			



領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo 02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 28年 7月分

銘	部数	金額	左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お確かめ下さい

28-07-21 農業新聞

*2,623

28-08-02

*3,072 トヤマシンブン

28-07-28

*3,072 キタニホシンブン

収受 平成 28年8月22日
 決裁 平成 28年8月25日
 処理 平成 28年8月25日

経理番号	2359	事業種別	新聞代
内訳科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
8月分			
経理の内訳	金額(円)	備考	
読売新聞	3093	/	
北日本新聞	3072	/	
富山新聞	3072	/	
農業新聞	2623	/	
(合 計)	11860	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 28年 8月分

経 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093円

○左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

1 28-08-29
 2 28-09-02

*3,072 キタニホンシンフン
 *3,072 トヤマシンフン

28-08-22 農業新聞

*2,623

收受 平成 28年 12月 20日
 決裁 平成 28年 12月 22日
 処理 平成 28年 12月 22日

管理番号	2860	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
9月分		
読者の内容	金額(円)	備 考
読売新聞	3093	/
北日本新聞	3072	/
富山新聞	3072	/
農業新聞	2623	/
聖教新聞	1887	/
合 計	13747	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

区域017 金戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 28年 9月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093円

左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株) 奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



9 28-09-28
 15 28-10-03

*3,072 キタニシマフン
 *3,072 トヤマシマフン

28-09-21 農業新聞 *2,623

收受 平成 28年12月20日
 決裁 平成 28年12月22日
 処理 平成 28年12月22日

領 収 証

県議会 副議長
五十嵐 務

様

No. _____

★

1,887.-

但 公明新聞 @1887円×17回 (H28.9月分)

H28年 9 月 26 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

聖教新聞 富山東販売店

金

〒930-0951 富山県富山市住吉1-49番地

TEL(076)461-6568 FAX(076)461-6569

整理番号	2361	事業概要	新聞代
使用項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	10月分		
	読売新聞	金額(円)	3093
	北日本新聞	金額(円)	3072
	富山新聞	金額(円)	3072
	農業新聞	金額(円)	2623
	(合計)	金額(円)	11860

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二1F
 28年 10月分

銘	部数	金額	左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



21 28-10-28

*3,072 キタニホンシンプン

28-11-02

*3,072 トヤマシンプン

28-10-21 農業新聞

*2,623

收受 平成 28 年 12 月 20 日
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日
 処理 平成 28 年 12 月 22 日

経理番号	2362	新聞代
便宜科目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
内容	11月分	
	読者の内容	金額(円)
	読売新聞	3093
	北日本新聞	3072
	富山新聞	3072
	農業新聞	2623
	合計	11860

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様

中島3-7-20
佐竹ビル第二 1F
28年 11月分

銘 柄	部数	金額	左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞

(株) 奥田新聞店

代表 藤木 誠

〒930-0818 富山市奥田町8番3号

TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

28-11-28

*3,072 キタニホンシンブン

28-12-02

*3,072 トヤマシンブン

28-11-21 農業新聞

*2,623

收受 平成 28 年 12 月 20 日

決裁 平成 28 年 12 月 22 日

処理 平成 28 年 12 月 22 日

2563		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年12月18日	から	活動の概要*	移住・定住フェア視察		
平成28年12月18日	まで	(内容) 別紙のとおり	(備考)		
東京					
鉄道・バス	(富山～東京往復)	34,720	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
自家用車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計	34,720	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">五十嵐 務 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2016.12.17</p> <p>金額 ￥34,720(消費税等込み)</p> <p>(クレジット扱い)</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>(40914~00917 6枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>富山駅</p> <p>富山駅UK62発行 20919-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済 </div> </div>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 20 日
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日
 処理 平成 28 年 12 月 22 日

県外・海外政務活動報告書

平成28年12月19日

会 派 自民党富山県議会議員会
 議員名 五十嵐 務

整理番号	2363
活動名称	移住・定住フェア視察
目的	富山大学の施設整備について情報交換
日 程	平成28年12月18日（日）～平成28年12月18日（日）
場 所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京交通会館12階カトレアサロン
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	石井隆一知事 県内15市町村、北陸電力、北陸銀行、YKK等16企業
行程・活動内容 ・ 行程 自宅～富山駅～東京駅～(有楽町)～東京駅～富山駅～自宅 ・ 内容 首都圏在住者に富山県内への移住・定住を促すフェアが総合的に初めて開催された。15市町村や企業16社が参加し、実際に移り住んだ先輩とのトークにどテーマ毎のコーナーも設けられていた。 予想以上に若い人や子供を連れた夫婦が多く訪れており、内容のあったフェアであったと感じた。今後の活動によるその成果を期待している。	

※日帰りの政務活動を含む。

	2794	会費																					
01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費																		
北日本政経懇話会																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">北日本政経懇話会会費</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">27,000</td> <td style="width: 50%;">29.1~29.3月分</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td style="text-align: center;">27,000</td> <td> </td> </tr> </table>						北日本政経懇話会会費	27,000	29.1~29.3月分														27,000	
北日本政経懇話会会費	27,000	29.1~29.3月分																					
	27,000																						
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																							
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">29-02-13</div> <div style="text-align: center;">*54,000 セイソク化</div> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px;"></div> </div>																							

收受 平成 29 年 2 月 20 日
 決裁 平成 29 年 2 月 21 日
 処理 平成 29 年 2 月 21 日

請求書

平成 29年 1月 17日

富山県議会議員
五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長
〒930-0094
富山市安住町2番11号
北日本新聞社経営企画部
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

平成 29年 上期会費として、下記のご請求額を貴社の指定口座から 平成 29年 2月 13日(月)に引き落としますので、よろしくお願い申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成29年上期会費(平成29年1月-6月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

②⑧ 1~3 27,000
②⑨ 4~6 27,000

2795	県議会だより発行・送付	
03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
議会だより 55号発行印刷代 15000部		
つとむ通信印刷代	189000	15000部 有限会社エスエス
配達費	356160	5088通 日本郵便株式会社
	545160	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 2 月 20 日
 決裁 平成 29 年 2 月 21 日
 処理 平成 29 年 2 月 21 日

領 収 証

No. _____

平成 29年 2月 3 日

県議会議員五十嵐 務 様

金 額	¥ 189000					
-----	----------	--	--	--	--	--



但し 7とむ通信55号 15,000円
上記の金額正に領収いたしました

SS 有限会社 **SS**

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9
TEL (076) 4 3 5 3 3 3 8
FAX (076) 4 3 5 3 9 3 3
〒930-0802 富山市下新46町 5 1 3 3
TEL (076) 4 3 2 1 2 3 1



振替払込請求書 兼受領証	
通寄払込料金 加入者負担	
00180 3 901196	
日本郵便株式会社	
金額	下 百 十 万 千 百 十 円
	¥ 3 5 6 1 6 0
<input checked="" type="checkbox"/> 依頼人住所氏名	930-0801 富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F 県議会議員 五十嵐 務 様
日 附 印	29-02-15 富山駅北郵便局 (32232) N94190004

この受領証は、大切に保管してください。

富岩水上ライン過去最高、県外7割 新幹線効果持続 ……

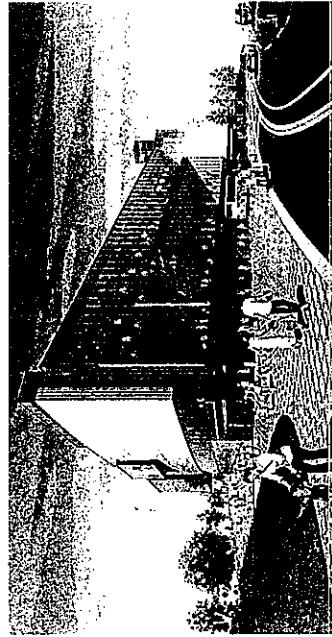
富岩水上ラインの昨年の利用者は、5万1,120人と平成21年の開業以来最多となりました。北陸新幹線開業2年目で落ち込みも懸念されていましたが、開業効果が持続していました。利用者の累計も19万9,910人と今年の開業直後にも20万人を達成しそうです。

利用者全体のなかの県外居住者の割合は、72.2%と前年の67.5%を上回り、全体の7割以上を占めています。地域別では首都圏からの利用が33.9%で県外利用者の3分の1以上を占めています。2番目は北陸信越地域からの乗船客で31.6%と5.2ポイント増加するなど、北陸新幹線開業効果が引き続き大きく発揮されたものと思われまます。

富岩水上ラインの今年の運行は、3月25日から予定されていますが、去年全便満席となったお花見クルーズを去年の一日1便から2便に増便、乗船率の高いGW期間中の夕方に中島閘門便を1便増便を予定、さらに4月までに中島閘門周辺のライトアップがお花見前までに完了する予定で、ナイトクルーズの魅力が向上します。

また環水公園内で3月末に一部オープン、8月26日に開館する富山県美術館や市中心部の美術館・博物館などと連携して相互の料金を割り引くことで「アートの街」巡りを促進してお互いの利用増と富山駅周辺のにぎわい創出を図っていきます。

今後とも、富岩水上ラインの1層の魅力や利便性の向上に積極的に取り組んでいくことにより、環水公園と併せて県内外から多くの人が訪れる富山県の代表的な観光資源になるよう努めています。



富山県美術館完成イメージ



富岩水上ライン

国登録有形文化財富岩閘門

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail:

事務所 / 〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

つとむ通信

平成28年
新春号
第55号

発行人/富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

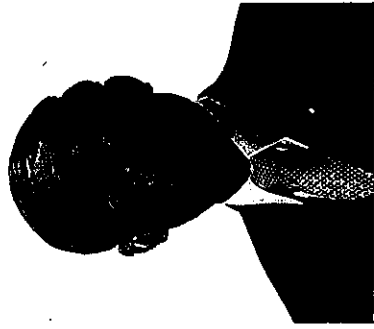
東京の大学立地制限を、県内大学の魅力創出へ

富山県議会議員 五十嵐 務

最近の人口の動きをみると、東京圏への転入超過数が、主に東京都中心に平成24年以降、4年連続で拡大しています。しかも、将来にわたって地域の経済を支える15歳から29歳までの若者が転入者の大半を占めており、特に平成28年学校基本調査によれば、大学進学時の東京都への流入は、約74,000人と突出しています。こうした要因の一つに、以前は首都圏への人口増大の主要因であった工場や大学の新設を制限していた工場等制限法により東京都の大学立地が抑制されていたが、同法が平成14年に廃止されて以降、高校卒業生数が大幅な減少傾向にあるなか、東京都、特に23特別区だけが大幅な増加傾向にあります。このような状況のもと、これ以上の大学進学をきかかけた、若者の東京一極集中に歯止めをかけることが喫緊の課題といえます。

このため、富山県など日本海側12府県で組織する日本海沿岸地帯振興連盟では、11月16日に都内で開催した大会で「東京23区における大学・学部の新増設の制限」を初めて大会決議に盛り込みました。今後は国に対して23区に対して23区における学部の新増設の弾力的な運用、地方大学の低廉な授業料やおよび定員の徹底管理、地方大学における学部の新増設の弾力的な運用、地方大学の低廉な授業料や

東京23区内の制限だけでなく、地方の独自の取り組みに対する支援などを働きかけていくことになりました。東京23区の新設や来年度4月の知能ロボット工学科の新設、平成31年春の看護学部の開設、また富山大学においても、来年度4月に教養教育の一元化と理工系新学部としての都市デザイン学部の新設等、魅力創出に取り組んでいるところですが、これからも県議会が積極的に提言を行っていきなさいと考えています。



石井和博、青森県議会議員と要請活動

▶ 認知症対策の推進などを要望

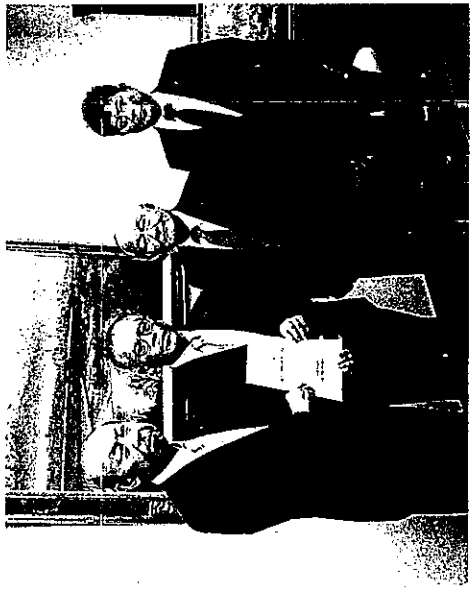
県はこれまで、医師・看護職員の確保、救急・周産期医療体制の充実、在宅医療の推進など着実に県内の医療提供体制の整備に努めてきたところであります。こうした取り組みの結果、今年、県立中央病院の先端医療棟がオープンするなど、地域医療サービスの充実が図られ、県民が身近なところで、質の高い医療を受けられる体制が概ね整ってきております。

しかしながら、急速に進む少子高齢化、生活習慣病や認知症高齢者の増加、医療技術の専門・高度化、医師・看護職員の不足、国における社会保障制度の改革など保健医療を取り巻く環境が大きく変化しています。

こうした情勢に適切に対応するため、国の医療施策が本県の目指す方向に即したものとなるよう、回に対し働きかけを強めるとともに、県として、一層の医療施策の充実に向け積極果敢に取り組むべきです。

自民党の医療問題調査会と看護連では、11月22日、石井知事に新年度予算編成にあたっての医療・看護問題について要望書を手渡しました。

事務局長を務める私から、内容の説明を行いました。特に認知症対策について認知症人口が460万人になったと言われる今日、かかりつけ医（内科に限らず入り口として多い感覚器科等）の認知症対応力を向上させていくことは県民の健康長寿生活を目指す上で急務である。かかりつけ医のみならず高度医療機関においても入院患者の高齢化は明らかであり認知症への対応力向上を目指す活動への支援をお願いします。このほか、県立大学看護学部の県内枠の確保や女性医療従事者の勤務と子育ての両立支援、在宅医療の充実などを要望しました。



知事に要望書を提出（11月22日）

記者席

正橋を射る前、時間がかかっても、肝心の石井知事かな、なかなかならぬ、事務前レクチャー中やちやえらい人念や、この事が漏れるほどで、4分遅れで始まった。足多岐にわたる要望書を理路整然と説明。中でも「我々も医師会から聞いてびっくりしましたが」と切り出したのが、女性医師の真田定着に関する予算で、急に減らされたと指摘。これは石井知事もさすがに反応し「私も全然知りませんが、今後こういうことがないように厚生部には十分言いますから。短時間でも、正橋を射る前は挨拶のよう。」

(山)

富山新聞

▶ 県政の重要課題について提言

提言は、我が党に寄せられた「1,706件の予算要望」を調査、議論を重ね、新年度予算編成にあたり「基本要望 353」と「重点要望15」に集約のうえ、「県政の重要課題を12の観点から提言」に取りまとめ、知事に要望しました。特に強く以下の3点を申し上げました。

(1) 人口減少対策

知事が先の選挙期間中、強く訴えておられた「県民希望出生率1.9」、加えて「若者の移動均衡、全世代を合わせて（平成31年にプラス100人、その5年後にはプラス200人）の転入超過」という、自然増と社会増の両面の目標達成に向け、政策を総動員して取り組むこと。

(2) 新しい未来構想の推進

新幹線時代を迎え「とやま新時代」にふさわしい、ポスト新幹線となる県民に夢や希望を与えるビジョンを示していただきたい。

その際、資源の宝庫である「富山湾」と「立山」を核に据えグランドデザインを描くこと。

(3) 地方創生に向けた市町村への積極的支援

地方創生の真の主役である市町村が抱える課題の解決に取り組めるよう、県独自の支援策を積極的に講じるとともに、連携中核都市圏をはじめ広域連携の推進に向け、県が積極的に後押しし、県土の均衡ある発展を図っていくこと。

(重要課題の提言)

- | | | | |
|---|--------------------|----|------------------|
| 1 | とやまの未来創生を深化させる取り組み | 7 | 子を産み育てやすい環境の推進 |
| 2 | 新幹線開業効果を拡充・持続する取組み | 8 | 女性の活躍促進 |
| 3 | 地域公共交通ネットワークの強化 | 9 | 医療福祉・健康寿命延伸施策の推進 |
| 4 | 地域経済の活性化 | 10 | 安全・安心な県づくりの推進 |
| 5 | 選ばれ続ける観光地「とやま」づくり | 11 | 真の人間力を育む教育の再生 |
| 6 | 農林水産業の特産的成長 | 12 | 元氣な富山県づくりと財政の健全化 |



知事に提言(11月25日)

整理番号	2796	事業種別	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・05_会議費
					・10_人件費
内容	12月分				
品目	種別の内容	金額(円)	備考		
	読売新聞	3093	/		
	北日本新聞	3072	/		
	富山新聞	3072	/		
	農業新聞	2623	/		
	聖教新聞	5661	28.10~12月分 /		
(合計)	17521	/			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 2 月 20 日
 決裁 平成 29 年 2 月 21 日
 処理 平成 29 年 2 月 21 日

領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 **五十嵐 務 様**

中島3-7-20
佐竹ビル第二 1F
28年 12月分

号	銘柄	部数	金額	左記の通り領収しました
1	読売新聞朝刊	1	3,093	
2				
3				
合計			3,093円	領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
株式会社 奥田新聞店
代表 藤木 誠
〒930-0818 富山市奥田町8番3号
TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領 収 証

県議会 副議長
五十嵐 務

様

No. _____

★ ￥ 5,661-

但 公明新聞 @ 1887円 x 3ヵ月 (H28.10~12月)

H28 年 12 月 27 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

聖教新聞 富山東販売店

金

〒930-0951 富山市富山町14番地
TEL(076)461-6568 FAX(076)461-6569

28-12-28

*3,072 キタニホンシンプン

29-01-04

*3,072 トヤマシンプン

28-12-21 農業新聞

*2,623

理番号	2797	事業概要	新聞代			
使用項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	1月分					
	発行の内容	金額(円)	備考			
	読売新聞	3093	/			
	北日本新聞	3072	/			
	富山新聞	3072	/			
	農業新聞	2623	/			
	合計	11860	/			

領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様
 中島3-7-20
 佐竹ビル第二 1F
 29年 1月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
 (株)奥田新聞店
 代表 藤木 誠
 〒930-0818 富山市奥田町8番3号
 TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容をご確認ください。

(貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

29-01-30

*3,072 キタニホンシンプン

29-02-02

*3,072 トヤマシンプン

29-01-23 農業新聞

*2,623

収受 平成 29 年 2 月 20 日
 決裁 平成 29 年 2 月 21 日
 処理 平成 29 年 2 月 21 日

整理番号	3345	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	2月分		

経費の内容	金額(円)	備考
読売新聞	3093	/
北日本新聞	3072	/
富山新聞	3072	/
農業新聞	2623	/
合計	11860	/

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様

中島3-7-20
佐竹ビル第二 1F
29年 2月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
(株)奥田新聞店
代表 藤木 誠
〒930-0818 富山市奥田町8番3号
TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

29-02-21 農業新聞 *2,623

10 29-02-28 新聞代金 *3,072

12 29-03-02 *3,072 トヨタレンタカー

收受 平成 29 年 4 月 6 日
決裁 平成 29 年 4 月 10 日
処理 平成 29 年 4 月 11 日

整理番号	3346	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	3月分		
上記に記述した内容	経費の内容	金額(円)	備考
	読売新聞	3093	/
	北日本新聞	3072	/
	農業新聞	2623	/
	(合計)	8788	/

(内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

区域017 全戸0311-050お問合せNo02260

お名前 五十嵐 務 様

中島3-7-20
佐竹ビル第二 1F
29年 3月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093 円

左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

読売新聞・日本経済新聞
(株) 奥田新聞店
代表 藤木 誠
〒930-0818 富山市奥田町8番3号
TEL 076-432-0773 FAX 076-442-5687



*裏面もあわせて内容を十分ご確認ください。

29-03-21 農業新聞 *2,623

29-03-28 新聞代金 *3,072

收受 平成 29 年 4 月 6 日
決裁 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日